



Arai News

徳新井広武 〒330埼玉県大宮市東町2-12 ☎0486(41)3825~7



の考え出したDリングのはなし



Aゴ紐はヘルメットの重要な要素ですが、その締め具の主流は何といてもDリングです。世界の有名なヘルメットについている締め具はまずDリングと思っただけではありません。
☺でも長い間採用してきました。

Dリングのいい点は、他のどれより実績のある事です。確かにそれ程つかい易い締め具ではありませんが、高速で転倒し、何度も衝撃を受けた時も最後までしっかり締まっているのは、このDリングなんです。(ワンタッチ締め具には、衝撃を受けるとそのはずみではずれちゃうものもあるんです!) だから、レース用ヘルメットのAゴ紐という、まずはDリングが使われています。安全だからです。



Fig 1

従来のDリングは、Fig1のように同じ形状のものを2つ、テープの折り返してとめてあるわけです。だから、Aゴ紐を締めると外側のDリングで矢印の部分が押され、ほお骨にくい込んでくるんです。そこで☺は、Fig2のように、従来と同じDリングと、それとは別に作った、先がL字形にまがったものを組み合わせました。これなら外側のリングはテープの引っぱられる方向をじゃましないので、内側のDリングが突き出される事はありません。だから、ほお骨が痛くないんです。



Fig 2

所がDリングの締め具は、しっかり締めると何故かほお骨にくい込んでます。この欠点、世界中どこかのメーカーのDリングにもあるんですが、だれも問題にせず、何十年も同じものを使ってきたんですよ。

昨年発売されたM-XのDリングをよく見てください。従来のとはちょっと違ってほおにくい込まなくなってます。☺の考えた新しいDリングです。これを考え出した動機というのは“何故Dリングはほおにくい込んだら?”とDリングとにらめっこしてました。そしたら、ひらめきました。

云われてみれば簡単な事ですが、こんな事、世界中のだけれども何十年も気が付かなかったんです。(この☺だけのアイデア、世界数ヶ国に特許出願中です) 簡単な事程見落とすもんなんでしょね!

M-X以外のモデルにも、順次この新しいDリングが採用されてます。将来は☺のDリングは全てこれになるでしょう。ほおにくい込まないから、しっかりAゴ紐を締められる。だからより安全になる。こんな小さなアイデアの一つ一つが今日の☺を作ってきたんです。☺は一日にしてならず。



石川岩夫、
Araiレーシング留学
で世界へ!

今年も恒例の新春パーティー、☺レーサーズミート'80が1月26日大宮で催され、2輪レース関係者百数十名がなごやかな雰囲気集まりましたが、これに先立ち、☺レーシング留学の選考委員会が開かれました。(79年12月号☺ニュース参照) 2輪専門誌6誌よりの選考委員の他、MFJと世界GPライダー、浅見貞男選手も加わり、数時間に及び討議された結果、石川岩夫選手が留学対象に選出されました。この機会をとらえてどこまでびるか、これからは本人次第です。応援してあげてください。

●カタログご希望の方は、切手80円分同封の上、お申しつけください。



Arai バッグ・ステッカー

バッグは3種類: ヘルメット、スーツ、ブーツ、手袋、着替シャツ他レース用一式が収まるサーキットバッグ ¥15,000。幅50cmでフルフェイス1個と小物が入るレザー製スポーツバッグ ¥4,500。ジェット型なら1個入る布製ハンディバッグ ¥1,800。すべて濃紺に白文字。レーサー用ヘルメットの側面に貼ってある11×5のステッカーは1枚 ¥100(両側に貼るなら2枚必要)、41×18のステッカーは1枚 ¥1,200。前面のスコッチマーフ7.5×3.5は ¥300。カウリングに貼る21×9のステッカーは ¥300です。通販の送料はサーキットバッグ、スポーツバッグは ¥450。布製バッグは ¥200、ステッカーは ¥50です。